

急に体重が減る、錯乱、異常な眠気や疲れ、血中・尿中ケトン体上昇
フオシーガ錠を服用中は、血糖の値にかかわらず、ケトアシドーシスが
おこることがあります。
ご自身でケトン体を測定できれば、測定してください。

その他の症状・徴候

甘い・金属の味がする
激しいのどかわき(脱水の徴候)、
吐き気、おう吐、食欲がない、腹痛、
呼吸が速い・深い、甘いにおいが
と違う
する、尿や汗のにおいいつも

胃腸症状

呼吸器症状・におい

以下の症状があるときはただちに医療機関を受診してください。

フオシーガ錠 1型糖尿病の方向けガイド

(携帯カード)このカードはいつも持ち歩いてください

患者さんの情報・連絡先

氏名

フオシーガ錠を開始した日

年 月 日

担当医師・病院名

担当医連絡先

緊急連絡先

関係()

RMP

製造販売元

アストラゼネカ株式会社

販売

小野薬品工業株式会社

TSPFXG3@B
FXG-F027B
2023年12月作成

医療関係者の方へ

この患者さんは1型糖尿病でフォシーガ錠(ダバグリフロジン)を服用されています。

- インスリンの補助療法として使う薬です。
- SGLT2阻害剤です。

ケトアシドーシスの症状があったら、血糖値のみを指標とせず、ただちに血中または尿中ケトン体を測定してください。(正確な診断には血中ケトン体測定が必要です。)

ケトアシドーシスの治療

- ケトアシドーシスが疑われたら、すぐにフォシーガ錠の投与を中止してください。
- 以下の治療が必要となる場合があります。

インスリン

補液

糖質の補充 (特に血糖値の著明な上昇を認めない場合においても)

いかなる場合も、インスリンは絶対に中断しないでください。